

避難所シミュレーション訓練情報

報道関係各位

2012年8月29日

災害支援団体「CIVIC FORCE」 静岡県袋井市の「避難所宿泊訓練」に協力

東日本大震災の経験生かし エマージェンシーテント、シャワーブース等設営訓練

国内大規模災害支援活動を専門に行う民間の連携機関「公益社団法人 Civic Force (シビックフォース)」（東京都千代田区、代表理事：大西 健丞）は、9月1、2日に実施される静岡県袋井市の総合防災訓練「避難所宿泊訓練」に参加協力します。

Civic Force と袋井市は、東海地震などの大規模災害発生時に備えて、2008年に連携協定を結び、以来、大規模な災害が発生した場合を想定し、平常時から供給物資の備蓄や派遣人員計画の準備、訓練の実施、避難所での被災者支援など多方面で協力してきました。

今回の訓練では、先の東日本大震災でも課題となった長期間の避難所生活に関連し「避難所宿泊訓練」を実施。従来の東海地震の規模を超える駿河トラフから南海トラフにかけての区域を震源とする巨大地震発生の可能性が示唆されるなか、避難者の生活の質を確保し、少しでも負担を減らす避難所運営をシミュレーションし、地域の方々とともに避難所運営の枠組みを検討するきっかけとします。具体的には、体育館に各種資機材を設置して避難所の設営訓練を行うほか、災害用の備蓄食糧などの炊き出し訓練、避難所運営ゲームなどを予定しています。このなかで、Civic Force は、避難者の衛生環境を改善するための仮設シャワーブースや寝泊りに利用するエマージェンシーテント、プライバシーを確保するための間仕切りを設置し、実際に参加者とともに設営の訓練も行います。

これを機に、次の大規模災害に向けた準備の必要性を、より多くの方に理解していただきたく、取材のご検討をお願い申し上げます。

詳細は以下のとおりです。

■訓練実施日時

2012年9月1日(土) 午後16時 ~ 9月2日(日)午前7時

■訓練会場

袋井市田原農村総合管理センター (住所:静岡県袋井市新池3078)

■訓練参加機関

袋井市災害対策本部田原支部

田原自主連合防災隊

静岡県西部危機管理局

袋井市役所防災課

Civic Force

(順不同)

◆本件に関する問い合わせ先:

公益社団法人 Civic Force 担当:新海

TEL: 080-1981-9233 Email: pr@civic-force.org

URL: <http://civic-force.org/>